





小野さん(農業)



金子さん(小学生)



高橋さん(教師)

愛 してい City
だて



三田さん(会社員)



森川さん(東京より移住)



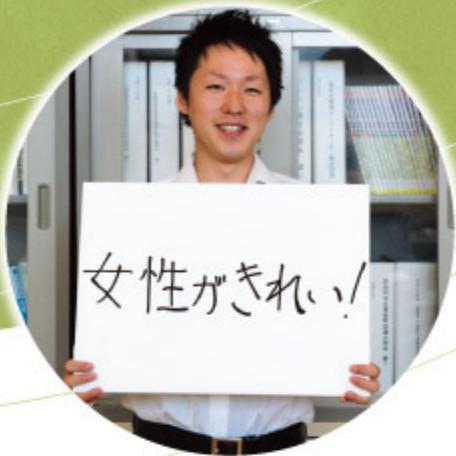
岩崎さん(漁業)



●グリフィスさん(英会話講師)



三松さん(高校生)



大谷さん(団体職員)

このまちを
愛しています

語ります

伊達市民が
まちへの愛を

愛がいっぱいの
このまちに愛

自然に愛
趣味に愛
仕事に愛
くらしに愛
友に愛
わたしに愛
家族に愛



守谷さん(内科医師)



山下さん(中学生)



辻さん(会社員)

やさしい心が かよいあう めざして 愛のあるまちを

伊達市は”人“にやさしいまちです。

恵まれた自然環境、歴史の中から培ってきた風土、
そして市民が互いに支え合う心を

大切にしたいとの想いがあふれるまちです。

まちづくりは、夢を持つて臨むことが大事なことと常に考えています。

合併後、初の総合計画である

第六次伊達市総合計画では、まちの将来像を

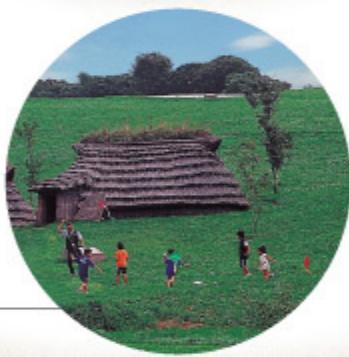
「自然を育み 未来に向かって挑戦する 人にやさしいまち」と定めました。

伊達市の「今」を伝える市勢要覧が出来上がりました。
平成の大合併で、市町村の再編が進み
行政区域も様変わりしていくなか、旧大滝村と合併した
「新伊達市」は、さらなる発展を遂げようとしています。

聖テレジア修道院のバラ



長流川川くだり



北黄金貝塚公園

a tender heart and love

姉妹都市・歴史友好都市
経済交流都市

1 ふるさと姉妹都市
宮城県 **亘理町**（昭和56年4月締結）

2 ふるさと姉妹都市
福島県 **新地町**（昭和57年7月締結）

3 ふるさと姉妹都市
宮城県 **山元町**（昭和63年4月締結）

4 姉妹都市
カナダ **レイクカウチン町**（平成元年10月締結）

5 歴史友好都市
宮城県 **柴田町**（昭和63年5月締結）

6 市民交流宣言都市（経済交流のまち）
大阪府 **枚方市**（平成11年7月締結）

最近の、経済情勢や国際情勢、地理規模の環境問題、情報化の技術革新などといった私たちを取り巻く環境は、まさに激動の時代と呼ぶに相応しい状況となっています。

今後は、ますます地方分権が進み、

自治体の自立性が求められます。

そのような時代の潮流の中で、行政として適正な舵取りと、地方都市としての基盤整備を行い、

安全で住みやすいまちづくりを進めていくことが、

今日の大きな課題となっています。

この市勢要覧では、

第六次伊達市総合計画に沿った「まちづくり」をテーマに、

伊達市の魅力をお伝えします。

伊達市の現状と将来像をご理解いただくとともに、

伊達市への理解を一層深めていただければ幸いです。



伊達市長
菊谷 秀吉
Date Mayor
Hideyoshi Kikuya



浪漫街道の街並



北湯沢温泉郷の足湯

北黄金の海



Date City where there are

愛 City だて

目次

市勢要覧 伊達

第一章 愛がいっぱい・だて まちの姿を紹介します

おおきな愛【自然環境】

くらしに愛【まちづくり】

みんなに愛【福祉のまち】

うみだす愛【広がる産業】

つちかう愛【歴史浪漫】

はぐくむ愛【教育文化】

つながる愛【イベント】

05

07

09

11

13

15

17

19

愛を未来へ・だて 市政方針を紹介します
第六次伊達市総合計画

食 21
教育 22
生きがい 23
環境 24

だてのあゆみ～伊達市史 25
だてガイドマップ 26
だて便利帳 27

29



館山公園(5月)

春が真っ先に来るまち

一年を通じて暮らしやすい
伊達の気候風土は、自然からの愛。
春の訪れが早く、桜の咲く頃には、
たくさんのお花見客でにぎわいます。

おあきな
愛
自然
環境



北海道では珍しい柿の実も
温暖な気候のシンボル



春が早く冬の到来が遅い伊達では
北海道でも長くゴルフが楽しめる

自然に恵まれた 温暖なまち

伊達市は、北海道の南西部に位置する人口約3万7千人のまちです。南は波おだやかな内浦湾（噴火湾）、北は有珠山、壮瞥町をはさんで北東には自然につまれた大滝区がひろがります。海側の平野部は対馬暖流の影響から冬も雪が少なく、



晴天が多く波おだやかな
「有珠海水浴場」

一年を通して温暖です。内陸の大滝区は雪が豊富で、歩くスキーノードのウインターポーツを楽しんでくれます。

世界も認める 貴重な地質を有するまち



支笏洞爺国立公園の特別保護区になっている有珠山。周辺は火山による大地の移り変わりが見られる貴重な場所として、「洞爺湖有珠山ジオパーク」に指定されています。2009年8月には、



3万7千人が暮らす伊達市。海に面した平野部が伊達市街



伊達の奥座敷「北湯沢温泉郷」

天然のいで湯に 癒されるまち

ゆたかな緑に囲まれた「北湯沢温泉郷」は、明治34年から続いている湯の里。近代的なホテルから昔ながらの湯治場まで、個性あふれる温泉宿が迎えてくれます。また市街地にも温泉施設があり、天然温泉を楽しむことができます。



世界ジオパーク登録の
決め手となった活火山「有珠山」
※世界ジオパーク
世界的に貴重な地形や地質を遺産として保存する自然公園



有珠湾のハクチョウ（2月）
毎年11月、シベリアからやってくるオオハクチョウ。春が来るまで白い羽を休めます。



三階滝の紅葉（10月）
伊達を代表する紅葉の名所。滝の白い水しぶきと色づく樹々が、にしき絵のような美しさです。



徳舜磐山（7月）
標高1,309m、澄んだ空気と深い緑、高山植物が、トレッキング客を魅了しています。



氣門別川の桜並木（5月）
ソメイヨシノやヤエザクラなど約60本の桜並木。夜桜のライトアップも幻想的です。

【コラム①】 四季彩だて

一年を通して温暖な伊達にも、美しい四季の彩りがあります。春の桜色にはじまり、夏の緑、秋の紅、冬の白と、コントラストを楽しんでくれます。



熟年層に加え、子育て世代の移住も増加中

やさしさを すみずみに

市民はもちろん、
ほかの地域の方にも「住んでみたい」と
思ってもらうことをめざすまちづくり。
それが「伊達ウェルシーランド構想」※です。
市と民間とが力をあわせすすめています。

※伊達ウェルシーランド構想
平成14年に立ち上げた官民協働プロ
ジェクト。安全・安心の暮らしと新
しい産業の創出をめざし、「高齢者
が住んでみたいまち」「女性や若者
の働きがいのあるまち」「働く人が住
みたいまち」づくりを推進。平成19
年度地域づくり総務大臣表彰受賞。

まちづくり

人にも環境にもやさしい コンパクトな街なみ

また、「環境にやさしいまち」と
しても注目されています。



のどかな田園風景が広がる
「田園せきない」



お店や病院が徒歩圏内
「プライム・ヘルシータウン」

西胆振の中心都市である伊達市は、総合病院をはじめとした多くの医院や銀行、複数の大型ショッピングセンター、福祉施設などが揃っています。これらの施設の多くは、市街地のほぼ5キロ圏内に集まっており、買い物や用事を1回で済ませられるコンパクトな街なみを形成しています。



病院、金融機関、大型スーパーなどを集約した、コンパクトな街なみ

伊達赤十字病院



大型スーパーが
中心部にあり
買い物に便利



北の湘南街道

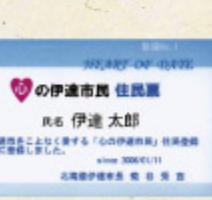
伊達らしい街なみづくりを行
うため、商店街とも連携しながら、市街中心部を回廊としてつなぐ「伊達物語回廊」事業をす
すめています。「歴史街道」「フ
ロンティア街道」「北の湘南街道」
「門前通」「グルメ街道（通称）」
「浪漫街道」など、それぞれの
街なみが個性的な表情を見せ
ています。

市街地を回廊でつなぐ 「伊達物語回廊」

【コラム②】

心の故郷だて

「心の伊達市民」は、伊達を応援したいという市外の方に登録していただけた制度。会員登録いなくとも、心の伊達市民住民票をお渡しするほか、まちの話題が満載の情報誌や年会費（心の伊達市民税）に応じた特産品をお届けしています。



「心の伊達市民」住民票。
登録者は海外もあわせると
1,300人を超えてる

✉ 心の伊達市民からの
メッセージ

特産品のおいしさに感激!
浅沼洋子さん（神奈川県）

年1回送られてくる伊達の
特産品を楽しみにしています。
今回は野菜の詰め合わせを選び
ました。箱を開けると中からい
ろいろな野菜が、まるで宝箱の
ようでした。

海外から伊達市をPR!
木島和恵さん（口サンゼルス）

仕事柄、日本からの駐在員と接する機会が多いのですが、いつもさりげなく伊達の宣伝をしています。これからもいろいろな国の方々に、伊達の素晴らしいことを伝えたいです。



みんなに
愛

福祉のまち

すべての人に安心を

伊達は、高齢者や障がいのある方を
温かく受け入れ包み込む
市民の愛と理解にあふれたまち。
これからも、誰もが住みやすい
まちをめざします。

伊達に移り住む理由に気候の良さに加えて福祉をあげる人も

障がいのある方も いつしょに暮らすまち



障がいの重い方も社会に参加していただけるよう、就労の場を用意



市民がつどいイベントで知的障がいのある方が和太鼓を演奏

伊達には、障がいのある人たちが安心して暮らせる支援システムと、なによりも温かく受け入れつつ、市民の心と理解があります。まちなかでは350人を超える知的障がいのある方が、市民とともに暮らしています。また、160人以上の方々が、市内60を超える事業所で社会の一員として働いています。

障がいのある方にやさしいまちは、高齢者や子どもはもちろん、すべての方にやさしいまちで

す。この温かい心こそが、伊達の誇れる財産です。

いくつになつても 安心して暮らせるまち



「つどいの広場」のようす。子育て中のつどいの場となっている

伊達市は、高齢者にやさしいまちをめざして、特別養護老人ホームやグループホームなど介護福祉施設の充実に取り組んできました。さらに、生活サポート付の賃貸マンション「安心ハウス」の普及を推進したり、会員制・予



高齢者向け賃貸マンション「安心ハウス」では、食事などのサービスを提供

子どもを安心して育てるこ^ののできる環境づくりとして、「子^の育て支援センター」「えがお」を設置するとともに、「つどいの広場」を開設しています。どちらも、子どもの遊び場として施設を解放したり、育児相談や子育て講座を開催しています。冬期間の取り組みでは、冬に「遊・ゆうホール」を開設。親子でのびのび遊び運動不足を解消します。

約制の乗り合いタクシー「愛のりタクシー」も運行。どれも、いくつになつても安心して暮らしていただきたいとの思いから生まれたものです。

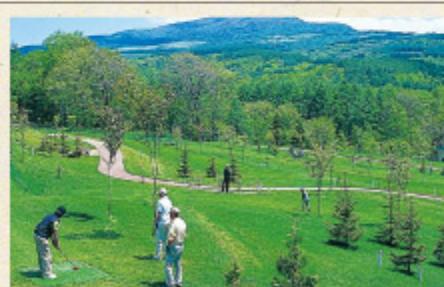
子育てを支援するまち

パークゴルフは北海道発祥のゴルフ風スポーツ。子どもからお年寄りまで幅広い年代が楽しめることから、生涯スポーツとしても注目されています。海、山、湖にいだかれた伊達には、個性あふれるパークゴルフ場が多くあり、雄大な景色とともにプレーが楽しめます。

【コラム③】 パークゴルフだけで



子どもからお年寄りまで楽しめるパークゴルフは体力づくりにぴったり



通院や買い物など暮らしの足として利用できる「愛のりタクシー」



おだやかな気候の伊達は、おいしい農作物のふるさと

広がる産業

自然の恵みを活かして

伊達は、農林業や水産業など
一次産業が盛んなまちです。
ゆたかな自然の恵みを活かして
さまざまな「おいしさ」が生まれています。

恵まれた自然が安心の食をうみだす農林業



ベリーの一種「アロニア」の花。果実には目の疲労回復に有効とされるアントシアニンが豊富で、ジャムなどに加工される



「だて野菜」と大滝区特産の「きのこ」

農業は伊達の基幹産業です。恵まれた気候風土を活かしながら、安心・安全にこだわったグリーンな農業を合い言葉に、畑作、稻作、花の栽培、酪農、畜産などが展開されています。な



かでも「だて野菜」に象徴される野菜は、70種類も栽培されており、種類の多さは全国屈指です。森林に

が、森林と山林を活用した森林經營が盛んな一方、「アロニア」の栽培が盛んに進められています。

恵まれた大滝区は、林業ときのこの産地としても知られています。

り、安定した水揚げが可能になりました。「王鮪」のブランド名で人気を呼んでいます。



ゆたかな海に出漁する漁船



漁港では「海の母ちゃん朝市」が開催される



噴火湾の「ホタテ」と高級カレイ「マツカワ」

伊達は、観光資源に恵まれたまち。きらめく海と山、名湯でも知られる北湯沢温泉郷、食についてもおいしい食べ物が盛りだくさん。滞在型の観光には、打つつけの条件が揃っています。

工業は、地域の農産物を加工する食料品工業を中心。工業団地は「松ヶ枝地区中小企業団地」と「伊達長和工業団地」があり、どちらも道央自動車道、新千歳空港、室蘭港や苫小牧港、JRと、アクセス環境に恵まれています。

温泉を活かす観光業と地の利を活かす工業



伊達長和工業団地



北湯沢温泉郷

「コラム④」農業体験 だて



牧家ミルキングバーラー



三階滝体験農園

農業が盛んな伊達では、農業を観光資源とするグリーンツーリズムへの取り組みが活発化しています。道の駅や沿道では、農業者による農産物の直売所がぎわいを見せています。土に親しみ作物を育てる楽しさや収穫の喜びを味わえる市民農園・観光農園も人気。農業生産法人「牧家」では、搾乳や乳製品づくりなど、酪農をメインにした体験を楽しめてくれます。



伊達家の宝の一つ「貝合わせ」

歴史浪漫

先人の夢をつないで

北海道ではめずらしく、
武士が開拓した歴史をもつ伊達。
伊達家につたわる貴重な品々とともに、
新天地を拓いた武士の心が
脈々と受け継がれています。



伊達家の家宝や開拓の歴史を今に伝える「伊達市開拓記念館」

左は亘理伊達家の初代当主で伊達政宗の従兄弟にあたる成実が、右は成実の父・実元が着用したとされる甲冑



伊達市は明治3年、仙台藩一門・亘理伊達家の集団移住によって開拓されました。亘理伊達家は明治維新の際、官軍に対抗して領土を著しく減らされたことから、当時の領主・伊達邦成が、この地に夢を託したのです。

開拓は私財で行われたため、家宝の多くは資金調達のため売却されました。甲冑やオルゴールなどの貴重な品は残され、



オランダより輸入され、日本の様式に作り替えられたオルゴール。機械は1840年頃スイスで作られたと伝えられている

繩文びとも愛した 理想郷だて



世界遺産の暫定リストにも選ばれた「北黄金貝塚」

噴火湾(内浦湾)が古代から豊かな海だったことを伝えてくれるのが、国指定史跡「北黄金貝塚公園」です。約6千年前の縄文時代の集落遺跡で、住居跡や水場の祭祀場などがみつかっています。公園内には貝塚や竪穴式住



貴重な出土品を展示している「北黄金貝塚情報センター」

伊達市開拓記念館に展示されています。

居が復元され、「北黄金貝塚情報センター」も設置されています。



桜の名所としても有名な「有珠善光寺」



北海道の有形文化財「釈迦如来大仏」

※釈迦如来大仏や円空作の銀音像など、貴重な文化財200点あまりを展示していた「有珠郷土館」は移設工事のため閉館し、平成23年春に「善光寺宝物館」の名で開館する予定です。

有珠善光寺は、文化元年(1804年)、徳川幕府によって「蝦夷三官寺」の一つとして建立されました。本堂は江戸時代の2度の有珠山噴火からも難をのがれ、ほぼ原形をとどめていたところから、昭和49年に善光寺跡として国の史跡に指定されました。



「有珠モシリ遺跡」からは、美しく装飾された骨角器などが発見されている

建築探訪　だて



バチラー夫妻記念教会堂



旧三戸部家住宅



迎賓館

「迎賓館」は明治25年に建てられた木造建築。来道した政府高官の応接などに使われました。「旧三戸部家住宅」は、明治5年建築の開拓民家。くぎを一切使わないという仙台地方特有の様式です。黒石造りの「バラード夫妻記念教会堂」は、キリスト教の布教とアイヌ研究に身を投じた夫妻の功績をたたえ、昭和12年に建てられました。



北海道で唯一藍畑がある伊達は、藍染め文化の発信地となっている

教育文化

学ぶ喜びと 生きがいと

伊達は、縄文からアイヌ文化、
武家文化が息づくまち。
学ぶことを楽しむ市民が多いのが特長で、
文化・芸術活動が盛んとなっています。



市民劇団の公演も行われる
「だて歴史の杜カルチャーセンター」



洋画家・野田弘志氏と永山優子氏による絵画教室「野田・永山塾」のようす



大滝工芸館



陶芸風景



宮尾登美子文学記念館



「宮尾本 平家物語」の原稿



藍染めを体験したり、刀づくりを見学できる「黎明館」

●文化に親しみ、伝統の技を体験

●だて歴史の杜

総合公園だて歴史の杜には、文化活動を支える施設が点在します。「だて歴史の杜カルチャーセンター」（愛称あけぼの）は、演劇やコンサートを鑑賞したり、各種セミナー やサークルなど、市民の文化活動・生涯学習の拠点です。「黎明觀」には、伊達特産の藍を用いて藍染め体験ができる「刀鍛冶工房」があり、伝

「伊達市噴火湾文化研究所」は、縄文時代から現代まで、噴火湾の豊かな海に育まれた文化を調査・研究し、その研究成果をまちづくりに生かすための研究所です。芸術文化を育む事業を総合的に展開する「だて噴火湾

統文化を伝えています。

アートビレッジ」も進められており、伊達近郊にアトリエを構える洋画家の野田弘志氏と門下生の永山優子氏による絵画教室をはじめ、さまざまな活動が行われています。

土のぬくもりに癒される ●大滝工芸館

縁にかこまれた「大滝工芸館」は、伊達のやきものの文化の拠点です。3種類の窯があり、創作や絵付けなどを学ぶ陶芸教室が開かれています。毎年秋には「伊達市おおたき北海道陶芸展」が開催されており、これまでの入賞作品は展示室で見ることができます。

「コラム⑤」 宮尾文学とだて

平成21年度「文化功労者」に選ばれた作家の宮尾登美子さんは、「宮尾本 平家物語」執筆のために平成11年から15年まで伊達近郊に居を構え、多くの市民と交流を重ねられました。総合公園だて歴史の杜内の「宮尾登美子文学記念館」では、宮尾本 平家物語」に関する貴重な資料を展示しています。



武者絵を配した角山車が夏を彩る「伊達武者まつり」

みんなの思いを重ねて

時代絵巻さながらの祭りから、
インターナショナルな競技まで、
多彩に繰り広げられる伊達のイベント。
参加する人も見る人も
躍動の記憶を心に刻みます。

イベント

熱く燃えるスポーツイベント



「伊達武者まつり」(8月第1土曜日・日曜日開催)の伊達騎馬総陣立(右)と太鼓山車

「おおたき国際スキーマラソン大会」は、市民をはじめ多くの参加者が楽しむ冬の一大イベントです。「春一番伊達ハーフマラソン大会」は、春が早い伊達ならではのイベント。ノルディックウォーキングはストックを用いて歩くフィンランド生まれのスポーツで、伊達では夏に国際大会が開かれています。



おおたき国際ノルディックウォーキング大会(7月下旬開催)



春一番伊達ハーフマラソン大会(4月中旬開催)

「有珠磯まつり」は、有珠海水浴場の海開きにあわせて開催されるまつりです。地元でとれた海産物の即売などが行われ、その場で炭焼きにして味わうことができます。

収穫の秋に開かれる「だて物産まつり」「伊達農業まつり」には、伊達市をはじめ近隣市町村は、伊達市をはじめ近隣市町村の秋の味覚が大集合。

ナードでは、宮城県亘理町などの特産品も販売されます。



だて噴火湾縄文まつり
(9月上旬開催)

「伊達武者まつり」は、武士が開拓した歴史を今に伝えるもので、300名もの甲冑武者による「伊達騎馬総陣立」や勇壮な「伊達武者山車」などの行事が行われます。縄文の歴史にふれることができるが、「だて噴火湾縄文まつり」。縄文ゲームや縄文工作室、縄文レストランも開かれます。



おおたき国際スキーマラソン大会(2月上旬開催)



だて物産まつり(10月開催)



有珠磯まつり(7月上旬開催)

伊達の味覚を満喫

イベントだて

●2月上旬
おおたき国際スキーマラソン大会

●4月上旬
春一番伊達ハーフマラソン大会

●4月中旬
春一番伊達ハーフマラソン大会

●6月上旬
有珠山山開き
チャレンジツールド・北海道
in 大瀬



●7月上旬
有珠海水浴場海開き
有珠磯まつり

●8月第一土曜日・日曜日
おおたき国際ノルディックウォーキング大会

●9月上旬
伊達武者まつり

●9月上旬
だて噴火湾縄文まつり

●9月下旬～10月中旬
伊達市おおたき北海道陶芸展

●10月
だて物産まつり
伊達農業まつり

第六次

伊達市 総合計画

平成21年度→平成30年度

—2009—

平成18年3月、

大滝村との合併により、

新たな一步を踏み出した伊達市。

平成21年4月には、

向こう10年間のまちづくりの

基本的な方向を示す

「第六次伊達市総合計画」が

スタートしました。

伊達市の将来像を

「自然を育み

未来に向かって挑戦する

人にやさしいまち」とし、

これに向けた取り組みを
進めています。

◎自然を育む

伊達の恵まれた自然環境は、かけがえのない貴重な財産であり、伊達市発展の礎です。この恵まれた自然環境を守り育みながら戦略的に活かしたまちづくりをめざします。

◎未来に向かって挑戦する

伊達開拓の先人たちは、酷寒原始の風土とたたかいながら、今日の発展の基礎を築きました。この進取開拓と一致協力の精神を受け継いで、市民の英知とエネルギーを結集し、市民主体のまちづくりを進めます。

◎人にやさしいまち

まちの将来を築くのは市民一人ひとりであり互いの支えあいがまちづくりの原点です。やさしい心がかよいあう愛のあるまちをめざします。

「自然を育み 未来に向かって挑戦する 人にやさしいまち」をめざして

2018

4つの重点政策で
活力ある地域社会を
めざします。

第六次伊達市総合計画では、
自治体経営の視点に立ち、選択
と集中により戦略的なまちづく
りを推進するため、市民アンケー
トによる市民意識の分析結果と
市としての政策判断により、「食」
「教育」「生きがい」「環境」の4
つを重点政策と位置づけました。
限られた地域資源や人的資源、
財源を有効に活用し、活力ある
地域社会の実現をめざします。



生きがい
教育 環境

Food 食



アロニアの加工品が
続々と

伊達は、ベリーの一種で目の健康を保つとされる「アロニア」の産地。ジャム、ジュース、お菓子など、さまざまな特産品が生まれています。



伊達の自然が育む
黄金豚とプロイラー

伊達の温暖な気候風土がストレスなく育てる豚と鶏。どちらもやわらかく、おいしいと人気があります。

食のブランド化を進め、
総合的な産業・文化を
創造します。

農林漁業が経済基盤の伊達は、多くの資源が「食」に関連することから、今後も「食を通じたまちおこし（ウェルシーフード構想）」を推進します。食産業の複合化や食の安全・安心の確保など、食文化、食育などとの連携を進め、第一次産業の新たな活性化と雇用の拡大を図ります。



うまいものドッサリ
「軽トラ朝市」

農家や加工業者が軽トラックに野菜や漬物などを積み込んで、黎明観前で対面販売。伊達の新しい風物詩となっています。

【政策領域】

- ①「食」による地域ブランド化を進め、地場産品の販路拡大と安定化の推進
- ②「食」関連産業の連携を深め、起業の増加と雇用の拡大
- ③「食」に関連する地域文化や保健福祉の普及促進

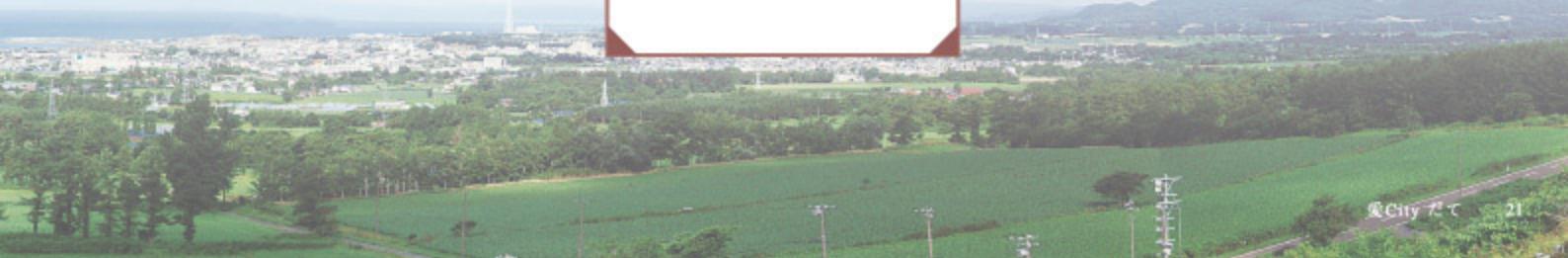
【基本事業】

- 「食」をテーマとした農畜産業の振興
- 農産物、水産物の消費と販路の拡大
- 地場産品の研究開発・販路拡大
- 観光資源の整備
- 食育事業の推進
- 食育・健康教育の推進



王鰈のブランド名を持つ
「マツカワ」

高級カレイ「マツカワ」は、北海道栽培漁業伊達センターでの種苗育成が軌道にのり、「王鰈」のブランド名で人気を呼んでいます。





Education 教育



縄文時代の暮らしを 体験

縄文史跡「北黄金貝塚公園」では、また玉づくりや火おこし、竪穴式住居の発掘体験など、さまざまな縄文体験学習が行われています。

地域特性を活かした 教育を進めます。

21世紀を切り拓く心豊かな人材を育成するためには、子どもたち一人ひとりが明確な目的意識を持ち、何事にも意欲的に取り組むことのできる教育が必要です。伊達の人材や自然、歴史的風土、伝統、文化など、この地ならではの教育資源を活用した取り組みを進めます。



“武士のまち”で学ぶ “剣の道”

武士によって開拓がすすめられた伊達市は、剣道が盛ん。武道館や道場では、熱心な指導者のもと、子どもたちが稽古に励んでいます。



美術の楽しさを 子どもたちに

さて噴火清アートビレッジは、画家の指導が受けられる美術セミナーを各種開催。子どもたちが気軽に学べるメニューも用意されています。

【政策領域】

- ①学力の向上と豊かな心、健やかな体を育成する教育の推進
- ②地域の教育資源を活かした特色ある学校づくりの推進
- ③地域全体で子どもたちを育てる体制づくりの推進

【基本事業】

- 確かな学力の向上をめざす教育の推進
- 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進
- 特色ある学校づくりの推進
- 家庭や地域の教育力の向上と学校を支援する体制づくりの推進
- きめ細かな家庭教育の推進



チームで成長する サッカー

伊達はサッカー熱が高く、さまざまなチームがしのぎを削っています。全道制覇するチームも相次いでおり、市民に夢を与えてくれる存在です。





生きがい



ユニバーサルな 「総合体育館」をめざして

総合公園「だて歴史の杜」に、防災機能を備えた総合体育館と屋内プールを新設します。平成22年度に着工、平成23年度末に完成することを目指しています。



(イメージ図)

「健康とまなびの里」 構想

有珠中学校跡地に「健康とまなびの里」をつくる計画です。「健康」「まなび」「農と交流」の3ゾーンで構成。平成23年度には、パークゴルフ場がオープンする予定です。

**健康で社会に
参加する喜びと生きがいを
支えます。**

健康を維持し、さまざまな形で社会活動に参加することは、生きる活力「生きがい」の源です。高齢者や障がいのある人も日常的にコミュニケーションできる住民交流の活発な地域を創出し、その中で自分の生きる目標を見出したり、ふれあいを楽しめる地域づくりを進めます。



個々のペースで楽しく 健康づくり

伊達で盛んな「ノルディックウォーキング」。ストックを用いて歩くため膝や関節への負担が少なく、幅広い年代の体力づくりに最適です。



シニアのための 「長生大学」

学びや社会活動を通じて、健康で充実した日々を送ることを目的に開設。教養を身につける講座やボランティア、修学旅行も楽しみます。





Environment 環境



家畜の粪や生ゴミは肥料に

「伊達市堆肥センター」は、家畜の粪や生ごみを堆肥にする工場。クリーン農業の推進と循環型社会の構築をめざし稼働しています。



愛するまちを
きれいに

伊達は、道路や河川、公園の美しさを保つボランティア活動が盛ん。空き街拾いなどのイベントにも、たくさんの市民が参加します。

環境保全の活動により新たな雇用を創出します。

伊達の大きな特徴のひとつに、多様な生物が共生する豊かな自然環境があげられます。環境の優位性をまちづくりにつなぐ発想のもと、観光や定住政策の柱として活用するのみでなく、地域のブランド化推進の背景として、また産業の活性化や雇用創出に向けても活用します。



森林資源で
新しい産業を振興

平成20年10月、間伐材を原料とする「木質ペレット」の生産工場が稼働。CO₂を増やさない燃料として普及を推進しています。新たな雇用も生まれています。

(写真は保健センターのペレットストーブと木質ペレット)

【政策領域】

- 自然環境や地球環境の保全、生活環境の充実
- 良好な環境をまちづくりに活かす

【基本事業】

- 森林の持つ多面的機能の維持増進
- 緑豊かな環境整備
- 河川環境の復元と保全
- 自然との共生
- 循環型社会の構築
- 地球温暖化防止に向けた再生可能エネルギーの活用促進
- 省エネルギー対策の推進



天ぷら油を
クルマの燃料BDFに

BDFは、使用済みの天ぷら油を精製してつくる燃料です。社会福祉法人伊達コスマス21が回収と精製を行っており、精製されたBDFは、幼稚園バスなどの燃料に利用されています。



第1回 伊達武者まつり

伊達邦成公と豪臣たちが、開拓当初に開催した「ぼうらく合戦」。これが受けつがれ、昭和48(1973)年、第1回伊達武者まつり開催、現在に至ります。



第1回開拓移住の図

明治3(1870)年、第1回開拓移住。同年、私塾を開き、専子屋式教育を開始しました。以降11年間、9回にわたりて2,800余名が移住しました。



開拓の祖 伊達邦成公

明治2(1869)年、28歳で北海道にわたり、今日の伊達の礎を築いた邦成公は、開拓の功により、明治25(1892)年、勲四等瑞宝章受勲、男爵となりました。

だてのあゆみ

*History
of Date city*

明治2(1869)年

伊達邦成、明治政府より有珠郡支配を命ぜられる

第1回移住(255人)

明治3(1870)年
1級市町村制施行により伊達村と改称

大正2(1913)年
市街地に電話開通

大正14(1925)年
新産業都市に指定

昭和39(1964)年
町制施行(伊達町)

昭和41(1966)年
市街化区域、市街化調整区域決定

昭和42(1967)年
市制施行、全字名変更、伊達町史が発刊

昭和44(1969)年
伊達・壮警察学校給食組合が給食開始

昭和45(1970)年
市制施行、市街化調整区域決定

昭和47(1972)年
伊達市・亘理町ふるさと姉妹都市を締結

昭和48(1973)年
伊達市・新地町ふるさと姉妹都市を締結

昭和51(1976)年
有珠山噴火(7日前午前9時12分)災害救助法適用

昭和52(1977)年
市の木「エゾヤマザクラ」市の花「ツツジ」制定

昭和53(1978)年
伊達市・亘理町ふるさと姉妹都市を締結

昭和56(1981)年
伊達市・新地町ふるさと姉妹都市を締結

昭和57(1982)年
伊達市・新地町ふるさと姉妹都市を締結

昭和60(1985)年
公共下水道供用開始

昭和61(1986)年
伊達市行政改革大綱を策定

昭和63(1988)年
国鉄鹿振線が廃止

昭和64(1989)年
伊達市・山元町ふるさと姉妹都市を締結

昭和65(1990)年
伊達市・柴田町歴史友好都市を締結

平成3(1991)年
ごみ処理手数料の有料化開始

平成4(1992)年
大滝村(当時)がカナダ・ブリティッシュ・コロンビア州

平成5(1993)年
レイクカウチン町と姉妹都市締結

平成6(1994)年
北海道縦貫自動車道伊達・虻田洞爺湖間が開通

12月	10月	8月	7月	3月	4月	10月	4月	10月	7月	5月	4月	10月	12月	10月	4月	8月
12月	10月	8月	7月	3月	4月	10月	4月	10月	7月	5月	4月	10月	12月	10月	4月	8月

だて歴史の杜カルチャーセンターが落成
「伊達市史」を発刊





北海道洞爺湖サミットで来伊した
カナダ・ハーバー首相夫妻

北海道洞爺湖サミットに出席されたハーバー夫妻は、伊達市で開かれたカナダ・日本「子ども環境サミット」を視察されました。



伊達市・大滝村合併調印式

平成17(2005)年5月、合併協定書に調印し、握手をかわす菊谷秀吉伊達市長(左)と、渡邊寅大滝村長(右)。



有珠山噴火

平成12(2000)年、3月31日に噴火。専門家の火山情報に基づいて噴火前に避難を完了することにより、犠牲者ゼロを実現しました。



市民リサイクル運動

平成元(1989)年、日本の市で初めてごみ有料化にふみきり、リサイクル率アップとごみ減量に成功。現在もリサイクルが盛んに行われています。

平成8(1996)年	平成9(1997)年	平成10(1998)年	平成11(1999)年	平成12(2000)年	平成13(2001)年	平成14(2002)年	平成15(2003)年	平成16(2004)年	平成17(2005)年	平成18(2006)年	平成19(2007)年	平成20(2008)年
1月 室蘭登別・伊達三市防災協定に調印	4月 道の駅「フォーレスト276大滝」登録	3月 東地区コミュニティセンターが開設	4月 再生資源物回収が開始	3月 伊達西小学校新校舎が完成	4月 有珠山噴火(31日午後1時7分、29日災害救助法適用)	3月 有珠山噴火(31日午後1時7分、29日災害救助法適用)	4月 伊達市子育て支援センター「えがお」が開設	3月 伊達市指定史跡「北黄金貝塚公園」が開園	4月 伊達市子育て支援センター「えがお」が開設	3月 伊達市堆肥センターが本格稼働開始	4月 伊達市・大滝村合併協議会を設置	3月 伊達市・大滝村合併協議会を設置
2月 道の駅「だて歴史の杜」登録	5月 ふれあい福祉センター「オーブン」	6月 国指定史跡「北黄金貝塚公園」が開園	7月 大滝村(当時)と大阪府枚方市が市民交流都市を締結	8月 道の駅「だて歴史の杜」登録	9月 伊達市人種学会、民族学会が開催	10月 第57回日本人類学会、民族学会が開催	11月 伊達市消防・防災センターが開設	12月 合併協議から大滝町が離脱、伊達市・大滝村合併協議会を設置	1月 北海道知事へ廃置分合(合併)申請書を提出	2月 大滝村との合併協定書に調印	3月 噴火湾文化研究所が設置、宮尾登美子文学記念館が開設	4月 北海道栽培農業伊達センターが完成
3月 道道南黄金長和線(長和→館山下間)開通	4月 優良田園住宅「田園せきない」の造成地が完成	5月 カナダのスティーブン・ハーバー首相が「子ども環境サミット」出席のため来伊	6月 カルチャーセンター講堂入口に、来伊したスティーブン・ハーバー首相の名を冠した「ハーバーホール」記念プレートを設置	7月 北海道洞爺湖サミット開催	8月 カナダのスティーブン・ハーバー首相が「子ども環境サミット」出席のため来伊	9月 カナダ・ハーバー首相夫妻が「子ども環境サミット」出席のため来伊	10月 カナダ・ハーバー首相が「子ども環境サミット」出席のため来伊	11月 カナダ・ハーバー首相が「子ども環境サミット」出席のため来伊	12月 カナダ・ハーバー首相が「子ども環境サミット」出席のため来伊	1月 カナダ・ハーバー首相が「子ども環境サミット」出席のため来伊	2月 カナダ・ハーバー首相が「子ども環境サミット」出席のため来伊	3月 カナダ・ハーバー首相が「子ども環境サミット」出席のため来伊



伊達市 (大滝区)



道の駅 フォーレスト276大滝



白銀の床(長流川)

トーテムポールの丘



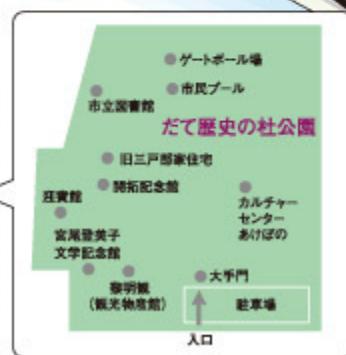
内浦湾(噴火湾)



メロン街道



だて歴史の杜 大手門



DATE CITY GUIDE MAP
伊達・ガイドマップ

■伊達市へのアクセス

○札幌から 車(道央自動車道)：約1時間35分

車(中山峠経由 R230・R276・R453)：約2時間20分

車(美笛峠経由 R453・R276・R453)：約2時間30分

JR特急：約1時間30分

○千歳から 車(道央自動車道)：約1時間15分

JR特急：約1時間10分

○道外から 飛行機：新千歳空港から快速エアポート・特急北斗に乗車、
伊達紋別駅下車



	施設名称	所在地	電話番号		施設名称	所在地	電話番号
集会研修施設など	伊達市黄金地区コミュニティセンター(はまなす館)	北黄金町65番地1	24-2111	市役所の施設など	伊達市役所	鹿島町20番地1	23-3331
	伊達市東地区コミュニティセンター(みらい館)	弄月町241番地4	22-2888		伊達市大滝総合支所	大滝区本町85番地1	68-6111
	伊達市中央区末永集会所	末永町92番地6	22-7713		伊達市噴火湾文化研究所	館山町21番地5	21-5050
	伊達市長和地区コミュニティセンター(ふれあい館)	長和町477番地	22-8700		伊達市水道庁舎	網代町14番地7	23-3331
	伊達市有珠地区コミュニティセンター(白鳥館)	有珠町41番地2	38-3270		伊達市立図書館	梅本町67番地5	25-3336
	優徳コミュニティセンター(ふるさと館)	大滝区優徳町87番地11	68-6111 (大滝合通)		伊達市立図書館大滝分室	大滝区本郷町84番地1	68-9333
	伊達市多目的研修集会施設 弄月館	弄月町164番地9	23-7220		伊達市消防・防災センター	松ヶ枝町13番地1	23-9119
道の駅	伊達市市民研修センター	龜山町33番地	23-2761		子育て支援センターえがお	末永町92番地6	21-3415
	道の駅「だて歴史の杜」(黎明觀)	梅本町57番地1	25-5567		だて歴史の杜カルチャーセンター	松ヶ枝町34番地1	22-1515
警察・消防・郵便局	道の駅「フォーレスト276大滝」	大滝区三階滝町637番地5	68-6041		伊達市開拓記念館	梅本町61番地2	23-2061
	伊達警察署	龜山町10番地22	22-0110		宮尾登美子文学記念館	梅本町57番地1	21-7700
	西胆振消防組合伊達消防署	松ヶ枝町13番地1	23-9119		北黄金貝塚情報センター	北黄金町75番地	24-2122
	西胆振消防組合大滝支署	大滝区本町185番地	68-6119		伊達市堆肥センター	喜門別町45番地3	22-8081
	伊達郵便局	鹿島町29番地3	23-2030		大滝有機物再資源化センター	大滝区円山町287番地1	68-5374
農林水産業関係団体	大滝郵便局	大滝区本町103番地16	68-6350		伊達市体育館	鹿島町20番地1	23-3294
	伊達市農業協同組合	末永町74番地	23-2181		伊達市市民プール	梅本町67番地7	25-5297
	とうや湖農業協同組合大滝支所	大滝区優徳町86番地	68-6211		伊達市武道館	末永町39番地8	25-5931
	胆振農業改良普及センター	末永町147番地	23-3195		伊達市養護老人ホーム潮香園	有珠町36番地1	38-2088
	いぶり噴火湾漁業協同組合伊達支所	西浜町3番地	23-2424	幼稚園・保育所	ひまわり保育所	旭町24番地	25-3493
	いぶり噴火湾漁業協同組合有珠支所	向有珠町80番地	38-2311		ふたば保育所	山下町118番地2	23-2792
	胆振西部森林組合	大滝区本町85番地2	68-6412		つつじ保育所	舟岡町344番地4	25-1918
その他の公的機関など	JR伊達紋別駅	山下町無番地	23-2148		くるみ保育所	末永町94番地91	25-1165
	道南バス伊達営業所	舟岡町189番地1	23-7413		大滝保育所	大滝区本郷町84番地	68-6262
	伊達・壮警学校給食組合	元町78番地	23-4019		伊達保育所	大町18番地	23-4017
	伊達簡易裁判所	末永町47番地10	23-3236		うす保育所	有珠町1番地1	38-2598
	室蘭公共職業安定所伊達分室	網代町5番地4	23-2034		さくら幼稚園	舟岡町358番地1	25-5220
	伊達市シルバー人材センター	山下町146番地8	23-6448		伊達幼稚園	元町31番地	23-3318
	伊達消費者協会	鹿島町20番地1	25-4067		京王幼稚園	館山町15番地	23-5454
	伊達商工会議所	網代町24番地	23-2222	小学校・中学校・高等学校・高等専修学校	黄金小学校	北黄金町65番地1	24-1666
	壮警町商工会大滝支所	大滝区本町103番地4	68-6353		稀府小学校	中稀府85番地	24-1152
	北海道社会福祉事業団 太陽の園	幌内町36番地1	23-3549		東小学校	弄月町207番地1	23-2738
	伊達市社会福祉協議会	松ヶ枝町59番地4	22-4124		伊達小学校	元町78番地1	23-3033
	伊達市社会福祉協議会大滝支所	本郷町84番地1	68-6771		伊達西小学校	末永町8番地21	23-3666
銀行・借金	伊達信用金庫本店	梅本町39番地30	23-3535		閑内小学校	東闘内町78番地1	23-2660
	北洋銀行伊達支店	鹿島町7番地1	23-3224		長和小学校	長和町630番地1	23-3709
	北海道銀行伊達支店	鹿島町13番地3	23-3188		有珠小学校	向有珠町195番地2	38-2004
	室蘭信用金庫伊達支店	末永町69番地1	25-2500		大滝小学校	大滝区優徳町90番地11	68-6915
新聞社	北海道新聞社伊達支局	梅本町31番地15	23-3151		逢南中学校	北黄金町49番地135	24-1153
	室蘭民報社西部支社	元町71番地3	23-2103		伊達中学校	舟岡町226番地12	23-3055
					光陵中学校	館山町49番地1	25-4111

市章（昭和11年5月1日制定）



「桜」は土族によつて開拓された歴史から武士の精神を、「川」は清い川が多いことを、「円」は開拓の苦労を主従が共苦共愛によって「円満」に乗り越えたことを表しています。

市民憲章（平成18年3月1日制定）

わたしたちは、
先人の築いた遺産と伝統を受け継ぎ、
悠久の大地と豊かな自然の中で、
たゆみなく歩みつづける伊達市民です。
ここに、市民であることによる誇りと責任を持ち、
互いの幸せと限りない発展を願い、
市民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、よりよい環境のまちにします。
- 1 歴史と文化に学び、誇りの持てるまちにします。
- 1 きまりを守り、たがいに助け合うまちにします。
- 1 若い力を育て、夢と希望のあふれるまちにします。
- 1 人々の交流を深め、未来にはばたくまちにします。

市の木・市の花（平成18年3月1日制定）



市の木（エゾヤマザクラ）



市の木（ヤマモミジ）



市の花（ツツジ）



市の花（ミヤマエンレイソウ）

伊達市のホームページも、ぜひご覧ください！

市民の暮らしに密着した情報やイベント案内など、市政に関する最新情報が満載です。お気軽にアクセスしてください。

北海道伊達

検索

www.city.date.hokkaido.jp

The screenshot shows the official website of the City of Date. The header features the city's name in English and Japanese, along with a colorful logo. Below the header, there are several sections: 'お問い合わせ窓口' (Contact Information), 'お問い合わせ窓口' (Contact Information) again, 'お問い合わせ窓口' (Contact Information) once more, and 'お問い合わせ窓口' (Contact Information) for the mayor. There are also links for 'お問い合わせ窓口' (Contact Information) for the mayor, 'お問い合わせ窓口' (Contact Information) for the mayor, and 'お問い合わせ窓口' (Contact Information) for the mayor. The main content area includes a banner for the '第4回伊達市自転車大会' (4th Date City Bike Race), news items, and various municipal services like '税金支払申込' (Tax Payment Application), '契約登録' (Contract Registration), and '契約登録' (Contract Registration).

愛してい
DATE
伊達市勢要覧

〒052-0024 北海道伊達市高島町20番地1
TEL 0142-23-3331(代表) FAX 0142-23-4414
E-mail : date-info@city.date.hokkaido.jp

発行／北海道伊達市
発行日／平成21年12月
制作・印刷／株式会社 日光印刷